

注射練習器「インジェクショントレーナー」の開発

開発のねらい

- 全国の病院及び看護学校で新人向けの注射練習を、インジェクショントレーナーを使い習得時間を短縮する事で注射に関わる手技を短期間で効果的にレベルUPを見込む。
- 注射練習に関わる指導者の負担と、人員確保等の問題を軽減してコストを削減。
- 子育てなどで一度医療現場を離れた看護師等の医療従事者の再教育の効率化を短縮し人員確保に繋げる。
- 本開発品のコンセプトに一致する商品はこれまで見られていないので、その他海外人体モデルを扱う企業から海外市場へ輸出が可能となり、Made in Japan製品の輸出で産業全体の寄与も見込める。

開発の概要

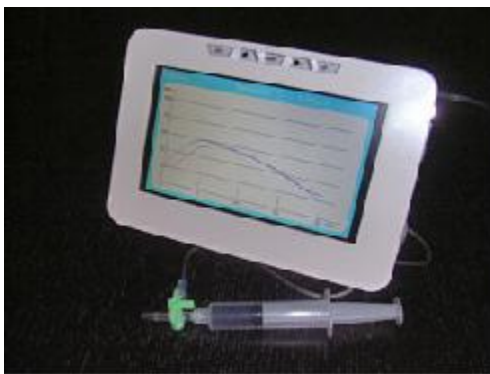
- 注射筒内圧を圧力センサーで測定し、その内圧をLCD画面に表示することにより注射筒内圧を可視化する。
- 経験豊富な熟練者の採血（吸入）・注入圧力波形をスタンダードとしてメモリーする機能を有し、スタンダード波形と被練習者の圧力波形の一致度を計算して、一致率を%表示することで習熟度を客観的に数値化する。
- LCD上の画面をVGA出力で外部へ出力することにより、大型画面（プロジェクター）等を使用して多数の教育訓練者に同時に実技指導ができるように外部出力を備える商品とする。
- 内部メモリーを持ち順に読み出しできるようにする。

特長

- 注射筒内圧をモニターして可視化することにより、これまで感覚的な指導しかできなかった注入・採血速度/圧力をベテランの基準波形に従い定量的な根拠に基づいて練習が可能となる。
- 装置を外部出力して大型画面で見せられることにより一度に大勢の研修教育が可能となる。

用途

- 注射手技の吸引・注入の感覚を可視化する事で短期間で効果的にトレーニングを行う。



■インジェクショントレーナー試作品



■埼玉県共同病院でのフィールドテスト



■産業交流展へ出展



■第7回医療の質・安全学会セミナーとブース出展



お問い合わせ先

【所在地】 〒338-0001 さいたま市中央区上落合5丁目17-1 S-4タワー2階

【連絡先】 TEL 048-857-8026 FAX 048-857-8041

info@icst.jp <http://www.icst.jp/>

